

# 子ども・子育て支援事業に係るニーズ調査 調査票（小学生）

## <記入にあたってのご注意>

- この調査は、保護者の方がお答えください。
- 「郵送による回答」「インターネットによる回答」のどちらかご希望の方法で回答してください。
- 12月1日の状況で、回答してください。
- 回答期限 令和6年1月15日（月）
- お問い合わせ先

岩国市役所 福祉部 こども家庭課

〒740-8585 岩国市今津町一丁目14番51号

電話：0827-29-5078 FAX：0827-22-1261

ご回答  
お願いします!!



岩国市米国ホストタウンマスコット  
TSUNAGUN

## 郵送による回答方法

- 調査票の記入が終わったら、同封の返信用封筒に入れ、令和6年1月15日（月）までにポストに入れてください。なお、返送に切手は必要ありません。

## インターネット(パソコン・スマートフォン)による回答方法

- 下記のURLにアクセスするか、二次元バーコードを読み取り、回答してください。
- 回答する場合には、下記のIDを入力してください。

### 【インターネットでの回答に必要な情報】

URL	<a href="https://src.webcas.net/form/pub/src1/iwa35208_12">https://src.webcas.net/form/pub/src1/iwa35208_12</a>
ID	20001b



- 令和6年1月15日（月）までに回答してください。

※ ID は、インターネットでの重複した回答や、郵送による回答とインターネットによる回答の重複を防ぐために使用するもので、個人を特定するものではありません。

## 宛名のお子さんご家族の状況について

問1 宛名のお子さんが通う小学校はどちらですか。

( )内に小学校を記入

( )小学校

問2 宛名のお子さんの学年をご記入ください。

( )内に数字を記入

小学 ( )年生

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いますか。

宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

( )内に数字を記入

きょうだい数:( )人 末子の生年月:平成・令和( )年 ( )月生まれ

問4 宛名のお子さんの保護者の状況について、ご記入ください。

### (1) 父親

1つだけに○

1. 一緒に住んでいる  
2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる  
3. 父親はいない(死別・未婚・離婚等)

### (2) 母親

1つだけに○

1. 一緒に住んでいる  
2. 単身赴任や入院などで別に住んでいる  
3. 母親はいない(死別・未婚・離婚等)

問5 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。

1つだけに○

1. 母親  
2. 父親  
3. その他( )

問6 このアンケートにご回答いただく方の年齢についてお答えください。

1つだけに○

- |           |           |           |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 25歳未満  | 3. 30～34歳 | 5. 40～44歳 | 7. 50歳以上 |
| 2. 25～29歳 | 4. 35～39歳 | 6. 45～49歳 |          |

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。  
お子さんからみた関係でお答えください。

1つだけに○

- |          |          |           |
|----------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 3. 主に父親  | 5. その他( ) |
| 2. 主に母親  | 4. 主に祖父母 |           |

問8 子育てに悩みや不安を感じることがありますか。

1つだけに○

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. かなり悩みや不安を感じる | 3. あまり悩みや不安を感じない |
| 2. 多少は悩みや不安を感じる | 4. 悩みや不安を感じない    |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

あてはまるすべてに○

1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる
2. 緊急時または用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時または用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない





問 11 宛名のお子さんの**母親**の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

➔ ひとり親家庭で母親がいない場合は、5 ページの問 12 に進んでください。

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

1つだけに○

- 1. フルタイムで就労している(産休・育休・介護休業中含む)
- 2. パート・アルバイトなどで就労している(産休・育休・介護休業中含む)
- 3. 就労していない➔ 問 11-3 へ進んでください

問11で「1.フルタイムで就労している」「2.パート・アルバイトなどで就労している」に○をつけた方とうかがいます。

➔ 問 11-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間」、家を出る時刻と帰宅時刻をご記入ください。(24時間制で記入)

※就労日数や就労時間が一定でない方は、最も多いパターンでご記入ください。

( )内に数字を記入

1週当たり( )日	家を出る時刻( )時( )分
1日当たり( )時間	帰宅時刻 ( )時( )分

問11で「2.パート・アルバイトなどで就労している」に○をつけた方とうかがいます。

問 11-2 1年以内に、フルタイムで働きたいという希望はありますか。

1つだけに○

- 1. フルタイムで働きたい
- 2. パート・アルバイトなどの就労を続けたい
- 3. パート・アルバイトなどを辞めたい(子育てや家事などに専念したい)

問11で「3.就労していない」に○をつけた方とうかがいます。

問 11-3 就労したいという希望はありますか。

1つだけに○、( )内に数字を記入

- 1. 就労の予定はない(子育てや家事などに専念したい)
- 2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
- 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

① フルタイム

② パート・アルバイトなど

→1週当たり( )日・1日当たり( )時間



問 14 下記の支援サービスをこれまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。

それぞれのサービスごとにお答えください。

(1)(2)あてはまる数字それぞれに○

	(1)認知度・利用状況			(2)今後の利用意向		
	利用したことがある	知っているが、利用したことがない	知らない	利用したい	利用しない	わからない
子育てアプリ「母子モいわくに」	1	2	3	1	2	3
子育てガイドブック	1	2	3	1	2	3
ほっと <sup>あい</sup> I (妊娠・出産・子育ての電話相談)	1	2	3	1	2	3
家庭教育に関する学級・講座 (公民館:子を持つ親の講座など)	1	2	3	1	2	3
岩国市こども家庭センター	1	2	3	1	2	3
教育センター・教育相談室	1	2	3	1	2	3
こども館	1	2	3	1	2	3
児童館	1	2	3	1	2	3
はるかこどもの相談センター	1	2	3	1	2	3

## 宛名のお子さんの病気の際の対応について

**問 15** 宛名のお子さんがこの1年間に、病気やけがで学校を休まなければならないことはありましたか。

1つだけに○

1. あった

2. なかった → 問16へ進んでください

問15で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

→ **問15-1** 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法とその日数をご記入ください。  
※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

1. 父親が休んだ	⇒ 年( )日
2. 母親が休んだ	⇒ 年( )日
3. 親族・知人に子どもをみてもらった(同居者を含む)	⇒ 年( )日
4. 父親又は母親のうち就労していない保護者がみた	⇒ 年( )日
5. 病児の保育を利用した	⇒ 年( )日
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	⇒ 年( )日
7. その他 ( )	⇒ 年( )日

あと、半分です。  
お願いします。



問15-1 で「1.父親が休んだ」「2.母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

➡ それ以外の人は9ページの間16に進んでください。

問15-2 その際「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思いますか。

※病児・病後児のための保育施設…病気やけがのため、保育所や幼稚園、小学校に通えない生後6か月以上から小学校6年生までのお子さんで、かつ保護者が、就労、病気その他やむを得ない事由により家庭での保育ができない場合に利用できます。利用には、一定の利用料(1回2,000円)がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※病児…病気の子ども

※病後児…病気から回復途中の子ども

病児について1つだけに○、( )内に数字を記入

1. できれば病児保育施設を利用したい

⇒ 利用を希望する日数：年( )日

⇒ 利用を希望する場所

①岩国市内

[キッドイン(岩国)・シックキッズ(南岩国町)・ぶちはび(室の木町)・キッズたかもり(周東町)]

②市外( )市・町)

2. 利用したいとは思わない

病後児について1つだけに○、( )内に数字を記入

1. できれば病後児保育施設を利用したい(現在、市内には病後児保育施設はありません)

⇒ 利用を希望する日数：年( )日

2. 利用したいとは思わない

## 宛名のお子さんの不定期の教育・保育施設や一時預かりなどの利用について

**問 16** 宛名のお子さんについて、保護者の用事(病気・育児づかれ、仕事の都合など)のために不定期に利用している事業はありますか。1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

1. ファミリーサポートセンター	⇒ 年( )日
2. ショートステイ ※児童養護施設などで子どもを一時的に預かる事業	⇒ 年( )日
3. その他( )	⇒ 年( )日
4. 利用していない	

**問 17** 宛名のお子さんについて、保護者の用事(病気・育児づかれ、仕事の都合など)のために、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用する目的と年間利用希望日数をご記入ください。

**※施設の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。**

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

1. 利用したい →	① 私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的	⇒ 年( )日
	② 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など	⇒ 年( )日
	③ 不定期の就労	⇒ 年( )日
	④ その他( )	⇒ 年( )日
	2. 利用する必要はない	

**問 18** 宛名のお子さんについて、保護者の用事(病気、育児づかれ、仕事の都合など)により、**泊りがけ**で家族以外に預ける必要がある場合、ショートステイを利用したいと思いますか。利用する目的と年間利用希望泊数をご記入ください。

**※施設の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。**

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

1. 利用したい →	① 冠婚葬祭	⇒ 年( )泊
	② 保護者や家族の病気	⇒ 年( )泊
	③ 保護者や家族の育児づかれ・不安	⇒ 年( )泊
	④ その他( )	⇒ 年( )泊
	2. 利用する必要はない	

## 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 19 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。または過ごさせなかったと思いますか。

小学校低学年(1～3年生)、高学年(4～6年生)それぞれにご記入ください。

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

放課後に過ごさせたい場所	低学年(1～3年生)	高学年(4～6年生)
1. 自宅	週( )日くらい	週( )日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週( )日くらい	週( )日くらい
3. 放課後児童教室(学童) <sup>※1</sup>	週( )日くらい	週( )日くらい
4. 放課後子供教室 <sup>※2</sup>	週( )日くらい	週( )日くらい
5. 放課後等デイサービス <sup>※3</sup>	週( )日くらい	週( )日くらい
6. 習い事(スポーツクラブ・文化教室・学習塾など)	週( )日くらい	週( )日くらい
7. こども館	週( )日くらい	週( )日くらい
8. 児童館	週( )日くらい	週( )日くらい
9. ファミリーサポートセンター	週( )日くらい	週( )日くらい
10. その他(公園・図書館など)	週( )日くらい	週( )日くらい

→ 問 19-1 ハ

※1 「放課後児童教室」…保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、学校内の施設などで、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の保育料がかかります。

放課後児童教室保育料	月額 3,000円(8月は 4,000円)
生活活動費(おやつ代、工作代など)	月額 1,000円程度

※2 「放課後子供教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「放課後等デイサービス」…支援を必要とする就学児童で(小学生、中学生、高校生)障がいのある子どもや発達に特性のある子どもが放課後や長期休暇に利用できる福祉サービスです。



問 19 で「3.放課後児童教室（学童）」に○をつけた方にうかがいます。

→ それ以外の人は12ページの間20に進んでください。

問 19-1 宛名のお子さんについて、平日、土曜日及び夏休みなどに放課後児童教室を利用したいと思いませんか。利用したい時間帯もご記入ください。

※(1)から(5)の中から1つ選んでお答えください。

**(1)平日・土曜日・夏休みに利用したい、又は平日・夏休みに利用したい**

( )内に数字を記入	
( )年生まで利用したい	[利用したい時間帯]
・ 平日	⇒ 下校時～( )時( )分まで
・ 土曜日	⇒ ( )時( )分～( )時( )分まで
・ 夏休み	⇒ ( )時( )分～( )時( )分まで

**(2)平日・土曜日に利用したい**

( )内に数字を記入	
( )年生まで利用したい	[利用したい時間帯]
・ 平日	⇒ 下校時～( )時( )分まで
・ 土曜日	⇒ ( )時( )分～( )時( )分まで

**(3)平日のみ利用したい**

( )内に数字を記入	
( )年生まで利用したい	[利用したい時間帯]
	⇒ 下校時～( )時( )分まで

**(4)土曜日のみ利用したい**

( )内に数字を記入	
( )年生まで利用したい	[利用したい時間帯]
	⇒ ( )時( )分～( )時( )分まで

**(5)夏休みのみ利用したい**

( )内に数字を記入	
( )年生まで利用したい	[利用したい時間帯]
	⇒ ( )時( )分～( )時( )分まで

## 育児休業など職場の両立支援制度について

**問 20** 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。

※父親・母親それぞれにご記入ください。ひとり親家庭の場合は、いずれかにご記入ください。

1つだけに○	父親	1つだけに○	母親
	1. 働いていなかった → 問 21 へ 2. 取得した(取得中である) → 問 20-1 へ 3. 取得していない → 問 21 へ		1. 働いていなかった → 問 21 へ 2. 取得した(取得中である) → 問 20-1 へ 3. 取得していない → 問 21 へ

問20で「2.取得した(取得中である)」に○をつけた方にかがいます。

**問 20-1** 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

1つだけに○	父親	1つだけに○	母親
	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に退職した		1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に退職した



すべての方に、子育て全般についてうかがいます。

問 21 岩国市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思いますか。

1つだけに○

1. そう思う → 問 22 へ進んでください
2. どちらかというと思う → 問 22 へ進んでください
3. どちらかというと思わない
4. そう思わない

問21で「3.どちらかというと思わない」「4.そう思わない」に○をつけた方にうかがいます。

→ 問 21-1 岩国市が安心して子どもを産み育てることができるまちだと思わない理由は何ですか。

あてはまるすべてに○

1. 子育てに関する情報の入手が十分にできていない
2. 相談できる場所がない・相談窓口が利用しにくい
3. 希望する保育園・認定こども園を利用できない
4. 子どもが病気の際に預かってもらえる場が十分でない
5. 保護者の病気や用事等の際に一時的に子どもを預ける場が十分でない
6. 放課後児童教室の利用日・利用時間が希望に合わない
7. 子どもの医療体制が十分でない
8. 子どもの発達支援が十分でない
9. 障がいがある子どもへの支援が十分でない
10. 保護者同士が交流できる場が十分でない
11. 地域全体で子どもを見守る体制がない
12. その他( )
13. 特に理由はない



問 22 安心して子どもを産み育てるために、市にどのようなことを期待しますか。

重要なもの5つまでに○

1. 子育てに関する相談や保護者同士が交流できる場を増やす
2. 子育てのための経済的支援(具体的に: )
3. 母子保健サービスの充実
4. 子どもの救急医療体制の整備
5. 障がい・発達に心配のある子どもの支援の充実
6. 虐待防止など、子どもの人権を守る取り組みを進める
7. いろいろなニーズに合った保育サービスの充実(具体的に: )
8. ひとり親家庭などそれぞれの家庭のあり方に応じた子育て支援の充実
9. 子育てボランティアなど地域で子育てを支える活動を活発にする
10. 放課後児童教室のほかにも、子どもの放課後の居場所を増やす
11. 地域で子どもたちが遊んだり、文化・スポーツ活動の場や機会を増やす
12. 子どもの「生きる力」を育むための教育の充実
13. 非行防止などの青少年健全育成対策の充実
14. 仕事と子育ての両立しやすい環境づくりについての企業への啓発
15. 道路や施設などのバリアフリー化を進める
16. 子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策を進める
17. その他( )
18. 特になし

問 23 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

-----
-----
-----
-----

調査にご協力いただきありがとうございました。  
切手を貼らずに、同封の返信用封筒に入れて  
1月15日(月)までに郵便ポストに投函してください。

